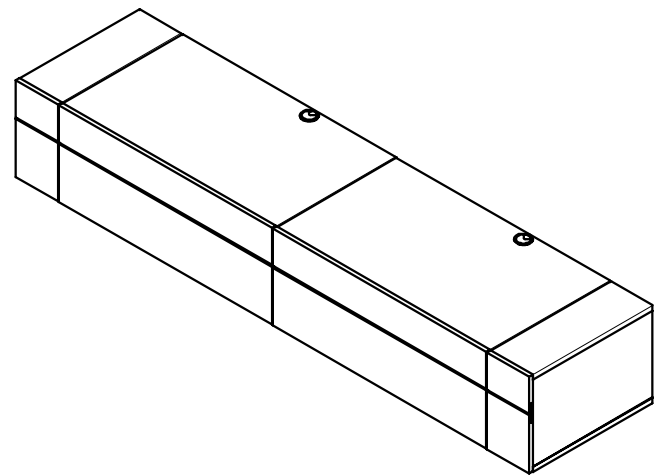


テレビスタンド FTA2400S/FTA2400N 組立説明書



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。

※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。

※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

注意 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

必要な工具
・ドライバ（＋、－）
・手袋（けが防止の為）

安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な事項ですので、必ずお守りください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的傷害のみの発生が想定される内容を示しています。

く 製品の取扱いについての注意 く

- 製品の分解や修理・改造はしないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- ぐらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

く 組立及び設置する際の注意 く

- 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- 屋外での使用や水濡れを避けてください。直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しい所での使用は避けてください。本体の変形や変色など、破損の原因となります。
- キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
- 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置してください。設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用ください。

く 使用する際の注意 く

- 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。破損や転倒してけがをする恐れがあります。
- 扉など可動部のすきまに手や指などをいれないでください。けがをする恐れがあります。
- 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。
- ガラスがある場合は、ガラスに強い衝撃を与えないでください。ガラスは衝撃や傷に弱く、程度によっては突然割れ、けがの原因となる恐れがあります。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。
濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

※ 裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
※ 改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

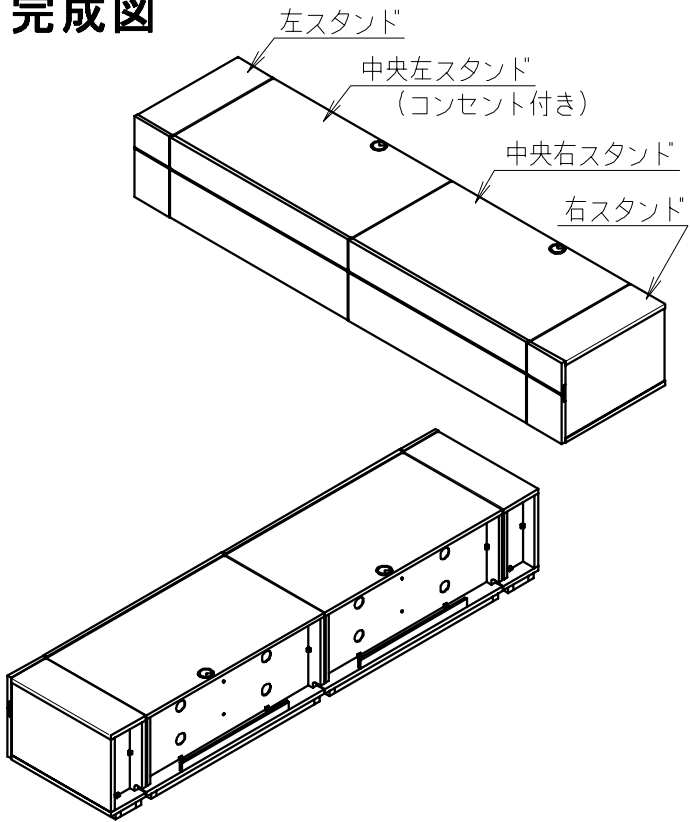
組み立て前のチェックポイント

- ① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
- ② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
電動ドライバーは使用しないでください。
過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
- ③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行ってください。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いてください。
- ④ 組立る前に必ず、部材及び部品を確認してください。
- ⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
- ⑥ 接着剤の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意してください。
- ⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

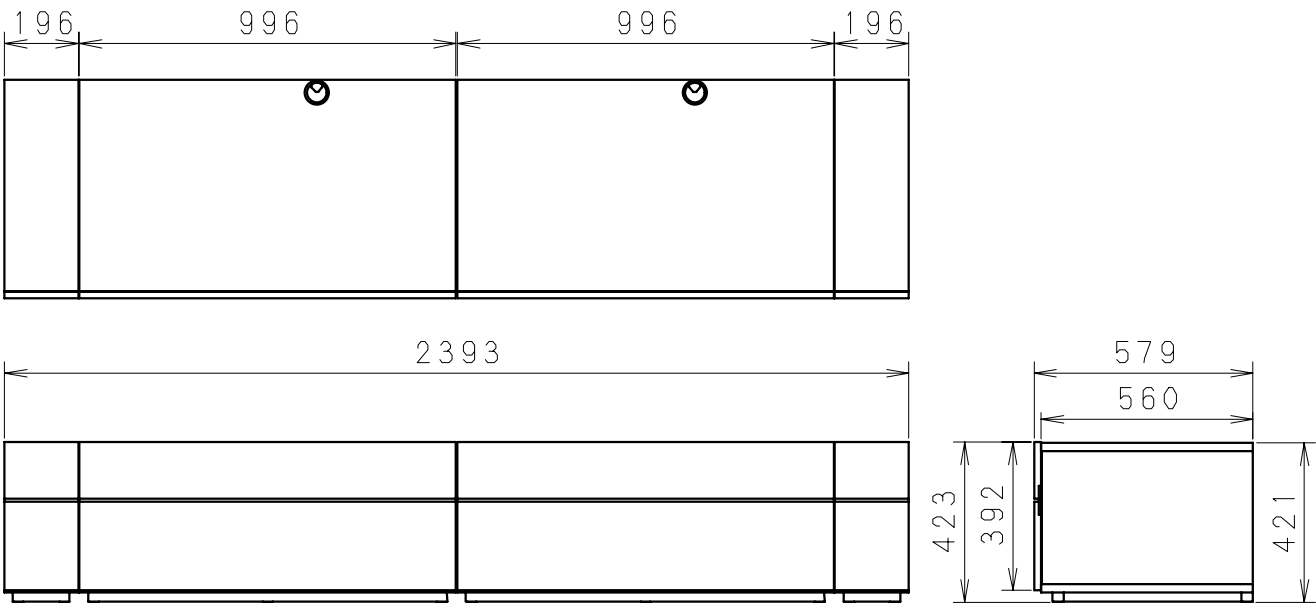
マークについて

- !** は必ず守って組み立ててください。
- !** は注意して組み立ててください。

完成図



寸法図



単位 = mm

1 部品・部材名称と確認

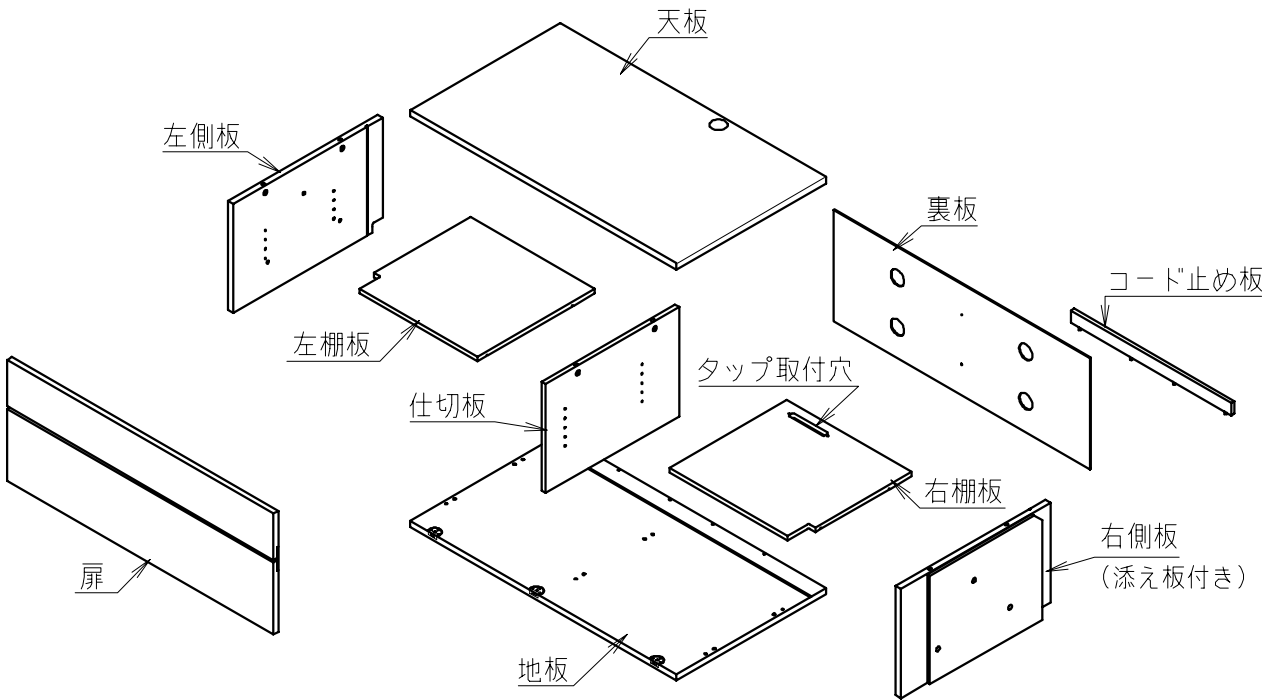
組立をはじめる前に、部品・部材の数等をご確認ください。

A梱包：中央左スタンド

部品の確認

品 名	数量		品 名	数量	
シャフト	6		丸パット	2	
ジョイント金具	6		棚ダボ	8	
組立ネジ 5.5×50	6		3口タップ	1	
木ダボ	6		タップ固定ネジ 皿 3.5×15	2	
木工用ボンド	1		配線キャップ	1	
フェルト	8		穴隠しシール	4	
ダウンスター	2		裏板止め具	4	
スター固定ネジ M4×7	2		裏板止め具ネジ	4	
スターベース金具	2		裏板固定ネジ トラス頭 3×16	2	
スターベース金具固定ネジ 皿 3.5×14	8		連結用ネジ M6×50	3	
スター取付具	2		連結用ナット	3	
スター取付具固定ネジ 皿 4×17	4		六角レンチ	1	

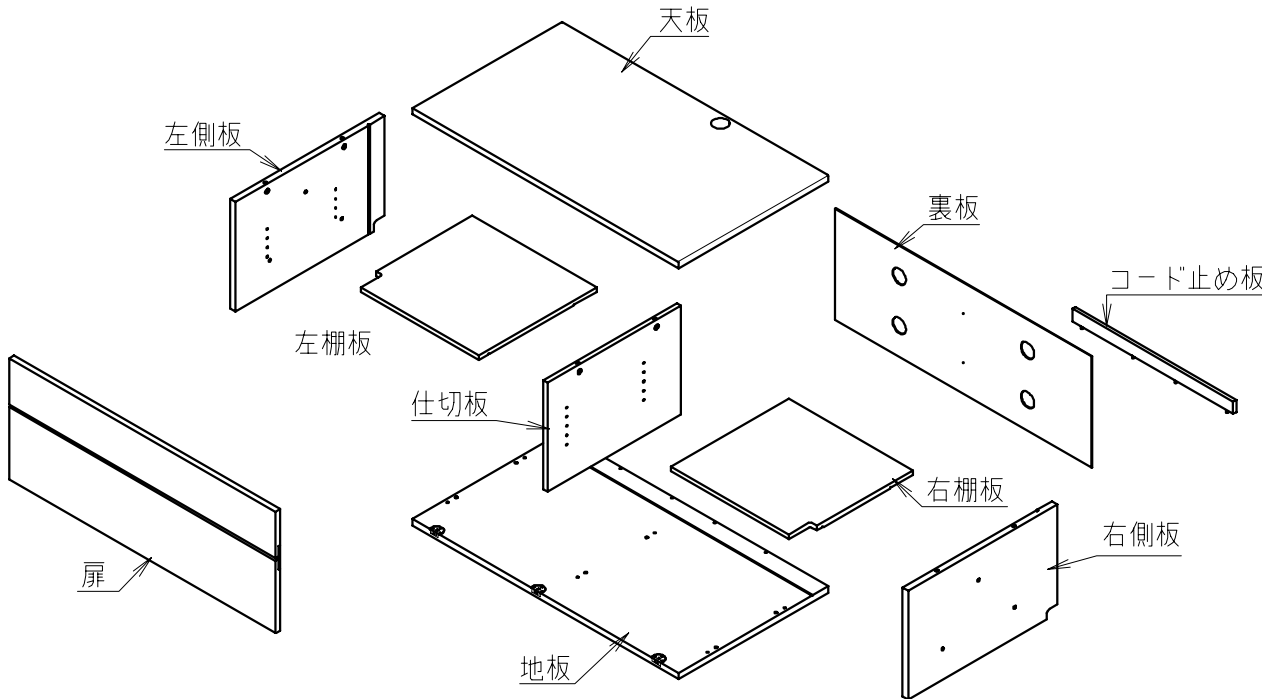
部材の確認



部品の確認

品 名	数量	
シャフト	6	
ジョイント金具	6	
組立ネジ 5.5×50	6	
木ダボ	6	
木工用ボンド	1	
フェルト	8	
ダウンスター	2	
スター固定ネジ M4×7	2	
スターベース金具	2	
スターベース金具固定ネジ 皿 3.5×14	8	

部材の確認

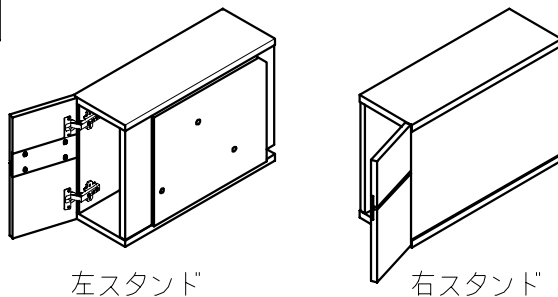


C梱包：左・右スタンド

部品の確認

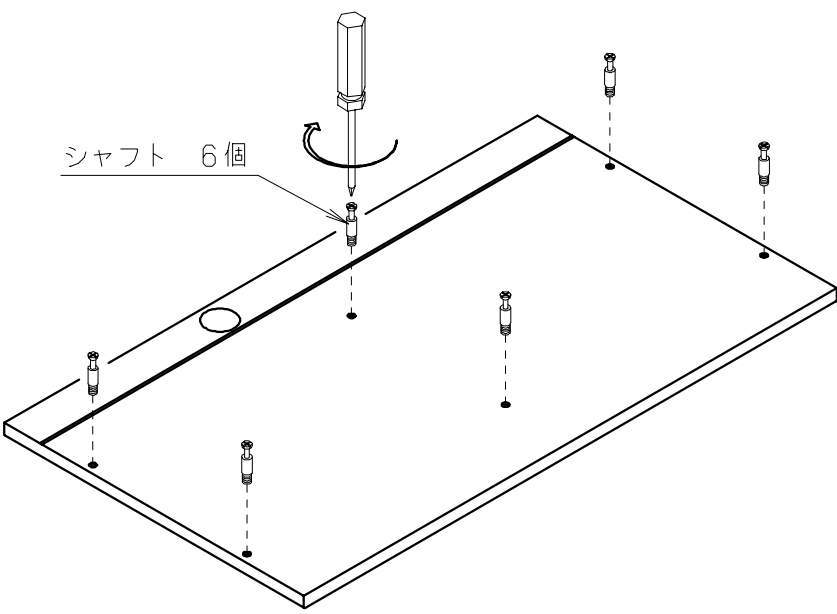
品 名	数量	
連結用ネジ M6×50	6	
連結用ナット	6	
小型プラストドライバー	1	

完成品



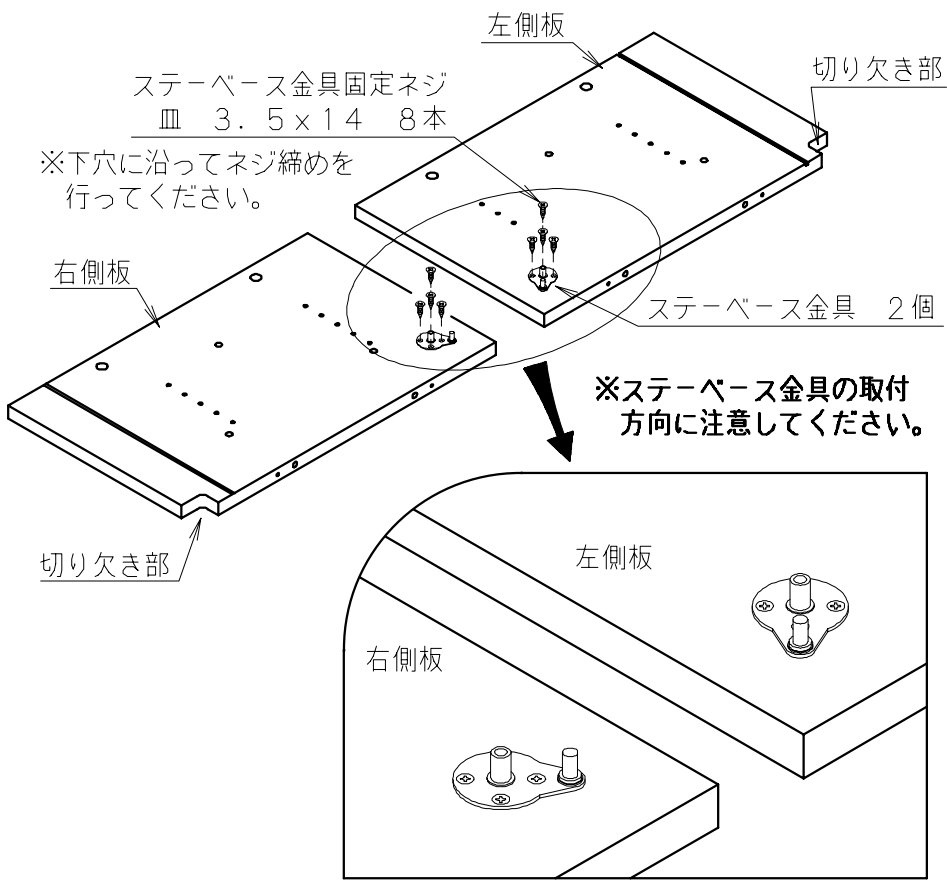
2 中央左スタンド（A梱包）・中央右スタンド（B梱包）を組み立てる前の準備

2-1 天板にシャフトを取り付けます。

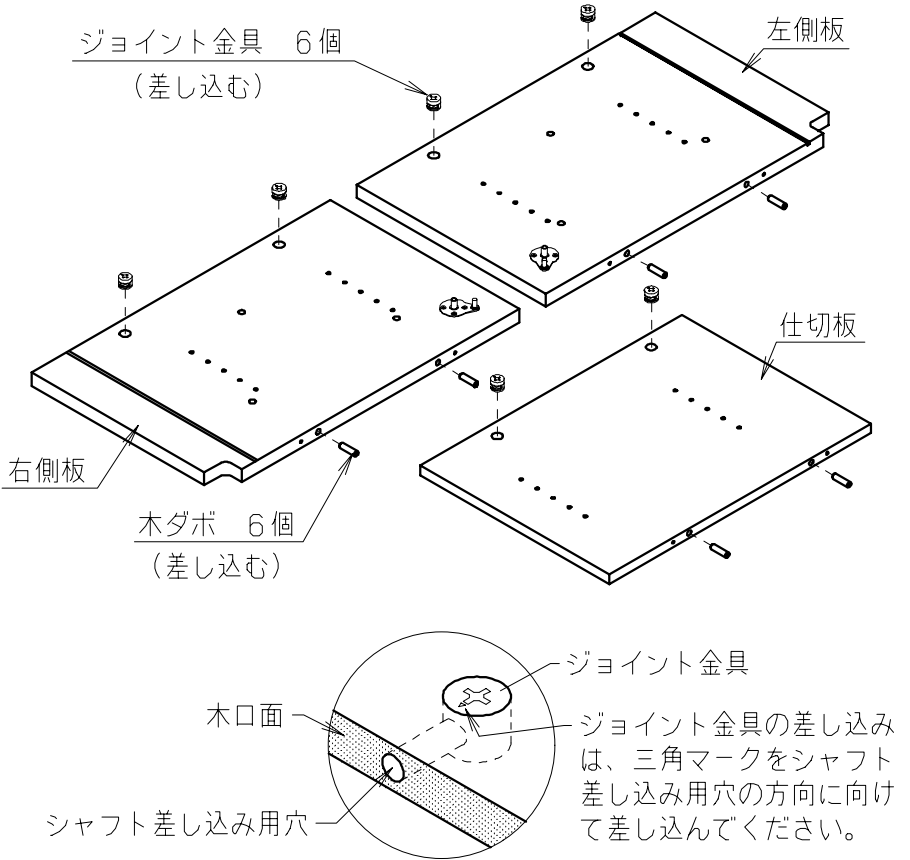


注意 部品付け、組立作業を行う時は、既存の床や本品にキズがつかないようにダンボールや布等を敷いて作業を行ってください。

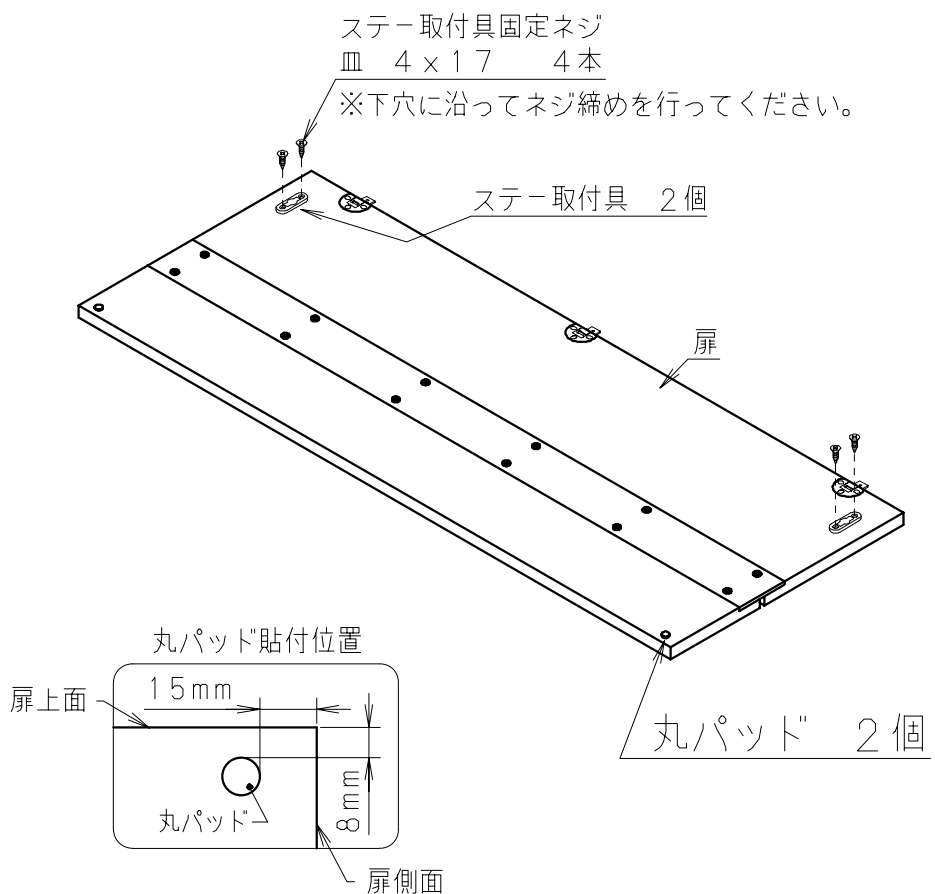
2-2 左側板、右側板にステーベース金具を取り付けます。



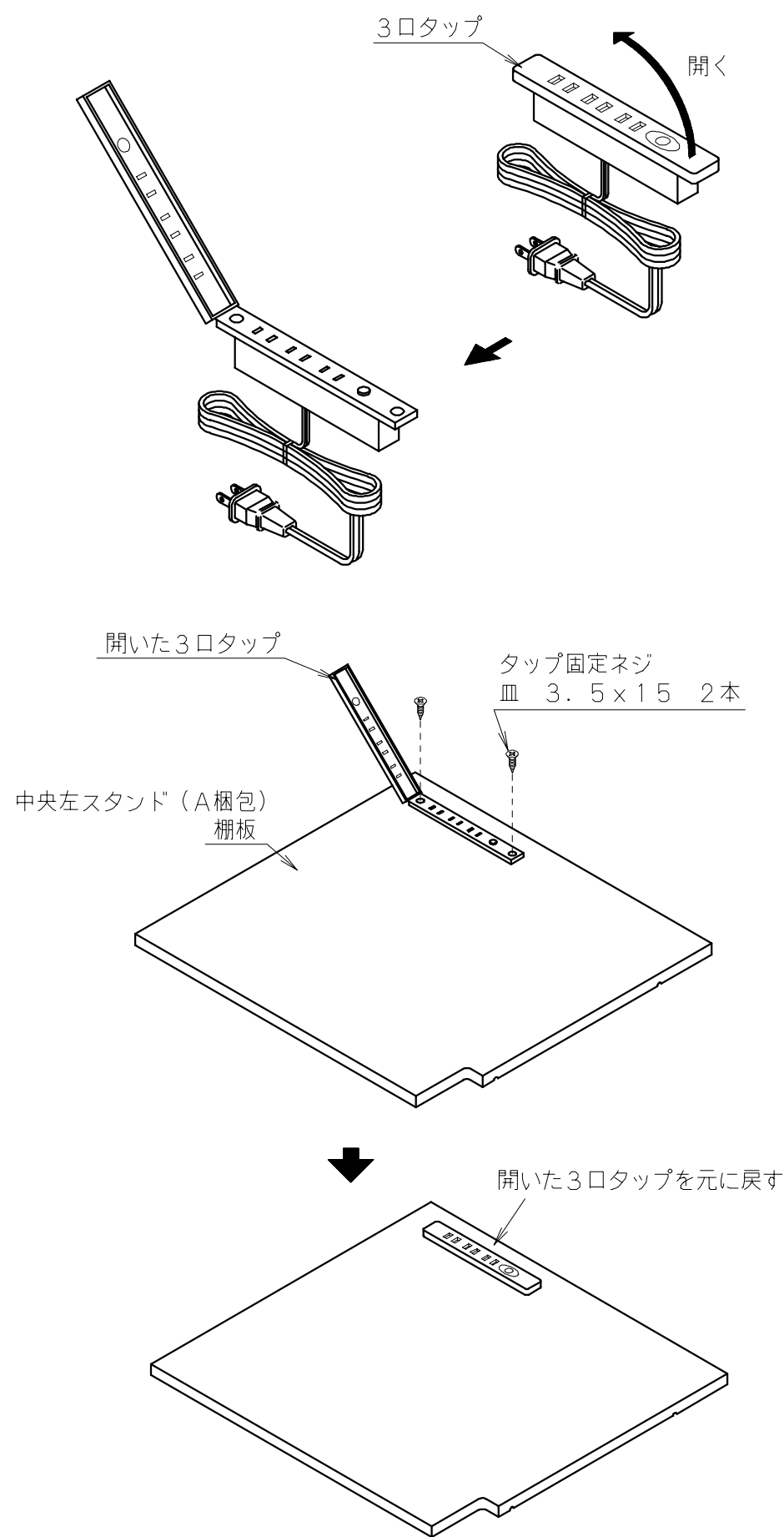
2-3 左側板、右側板、仕切板にジョイント金具、木ダボを取り付けます。



2-4 扉にステー取付具と丸パッドを取り付けます。

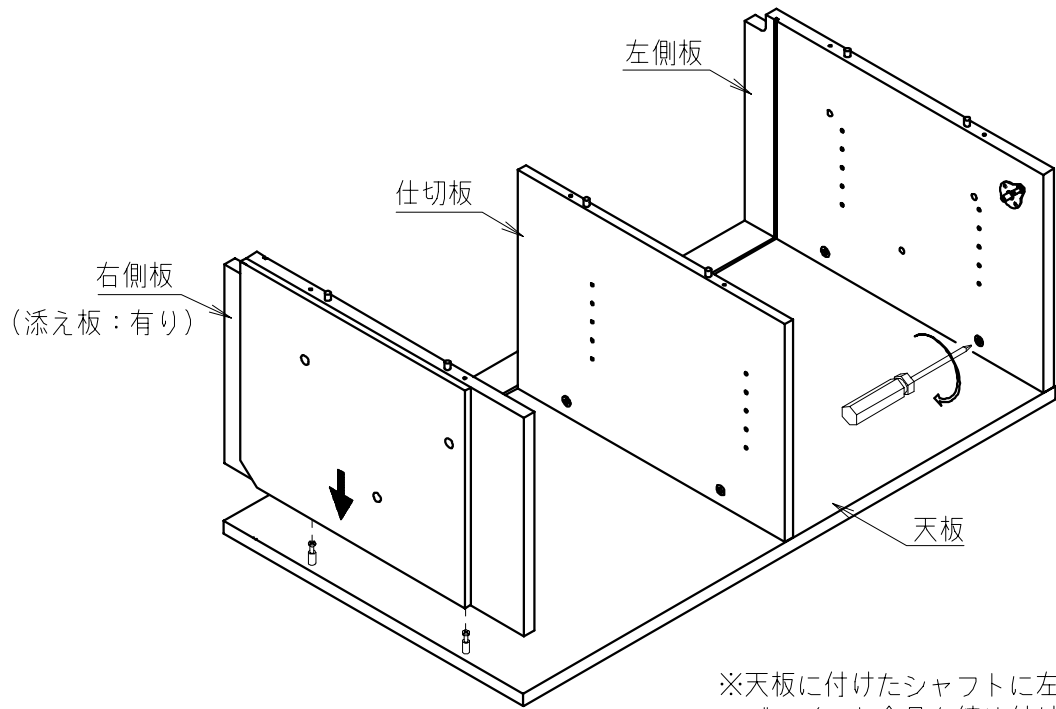


2-5 中央左スタンド（A梱包）の右棚板に3口タップを取り付けます。



3 中央左スタンド（A梱包）の組み立て

3-1 天板に左側板、右側板、仕切板を取り付けます。




左側板

仕切板

右側板
(添え板：有り)

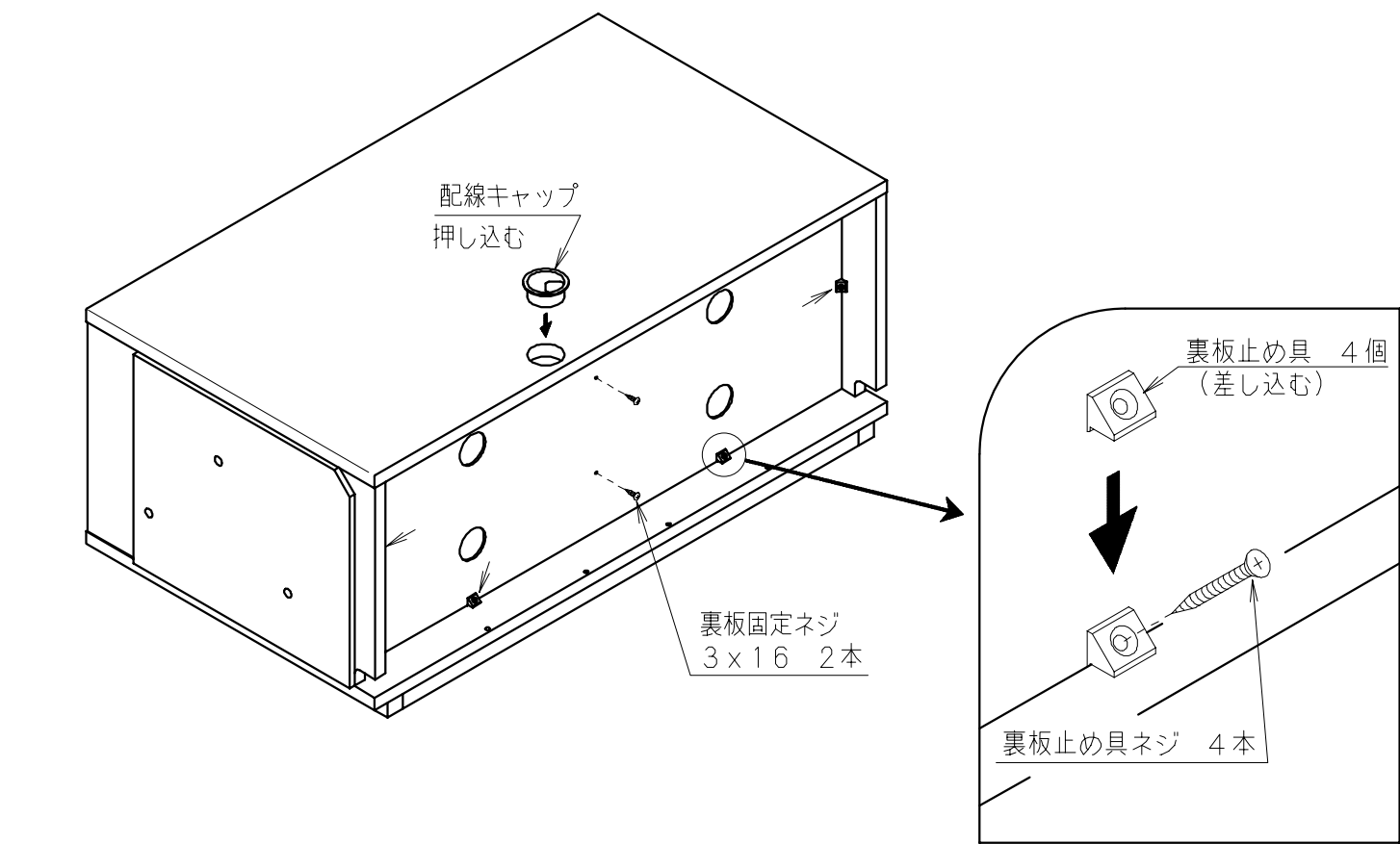
天板

※天板に付けたシャフトに左側板、右側板、仕切板を差し込み、ジョイント金具を締め付けてください。



注意 ジョイント金具の締め付けをする際、必ず90度から180度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

3-3 裏板を固定します。



配線キャップ
押し込む

裏板固定ネジ
3×16 2本

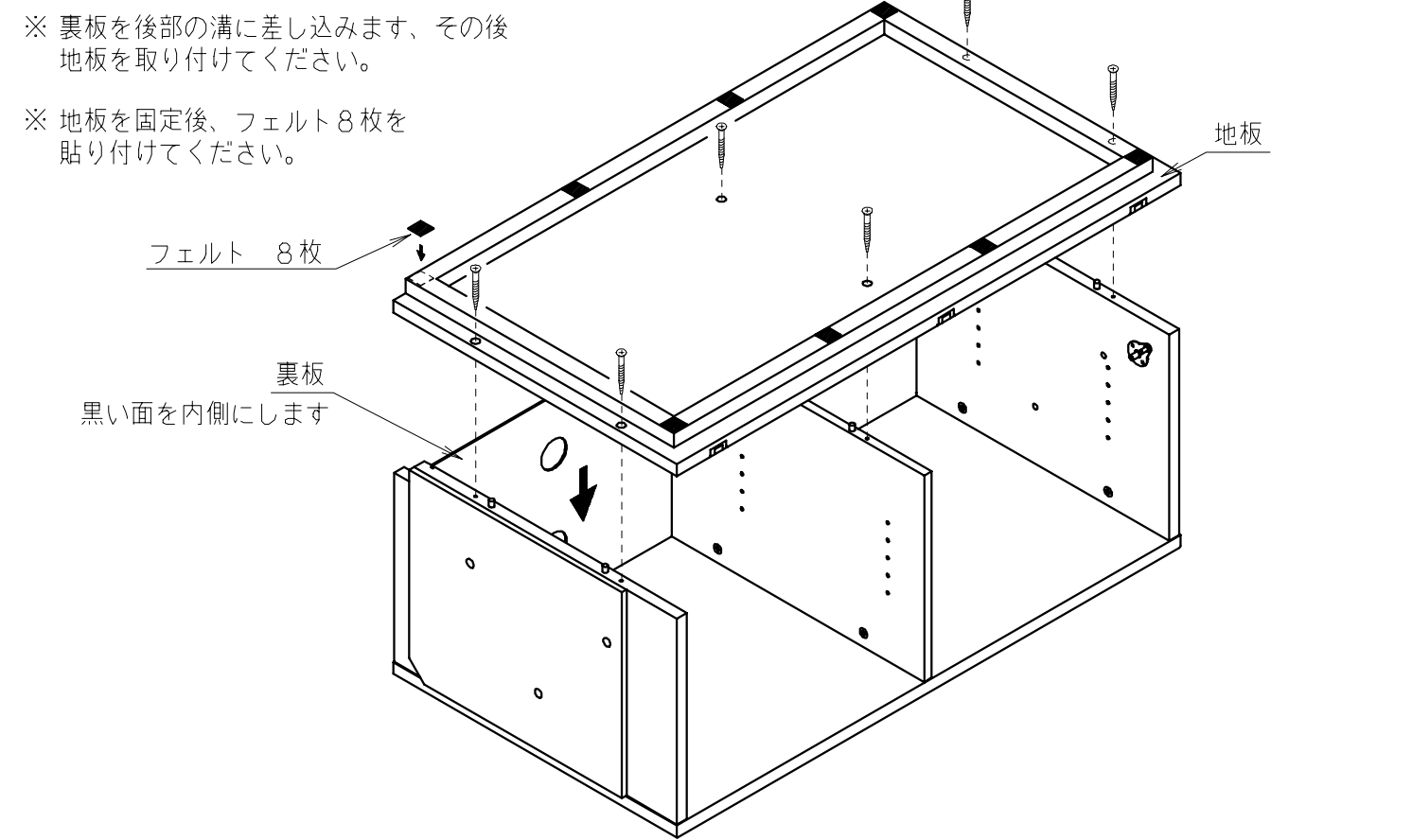
裏板止め具 4個
(差し込む)

裏板止め具ネジ 4本

3-2 地板、裏板を取り付けます。

※ 裏板を後部の溝に差し込みます、その後地板を取り付けてください。

※ 地板を固定後、フェルト8枚を貼り付けてください。



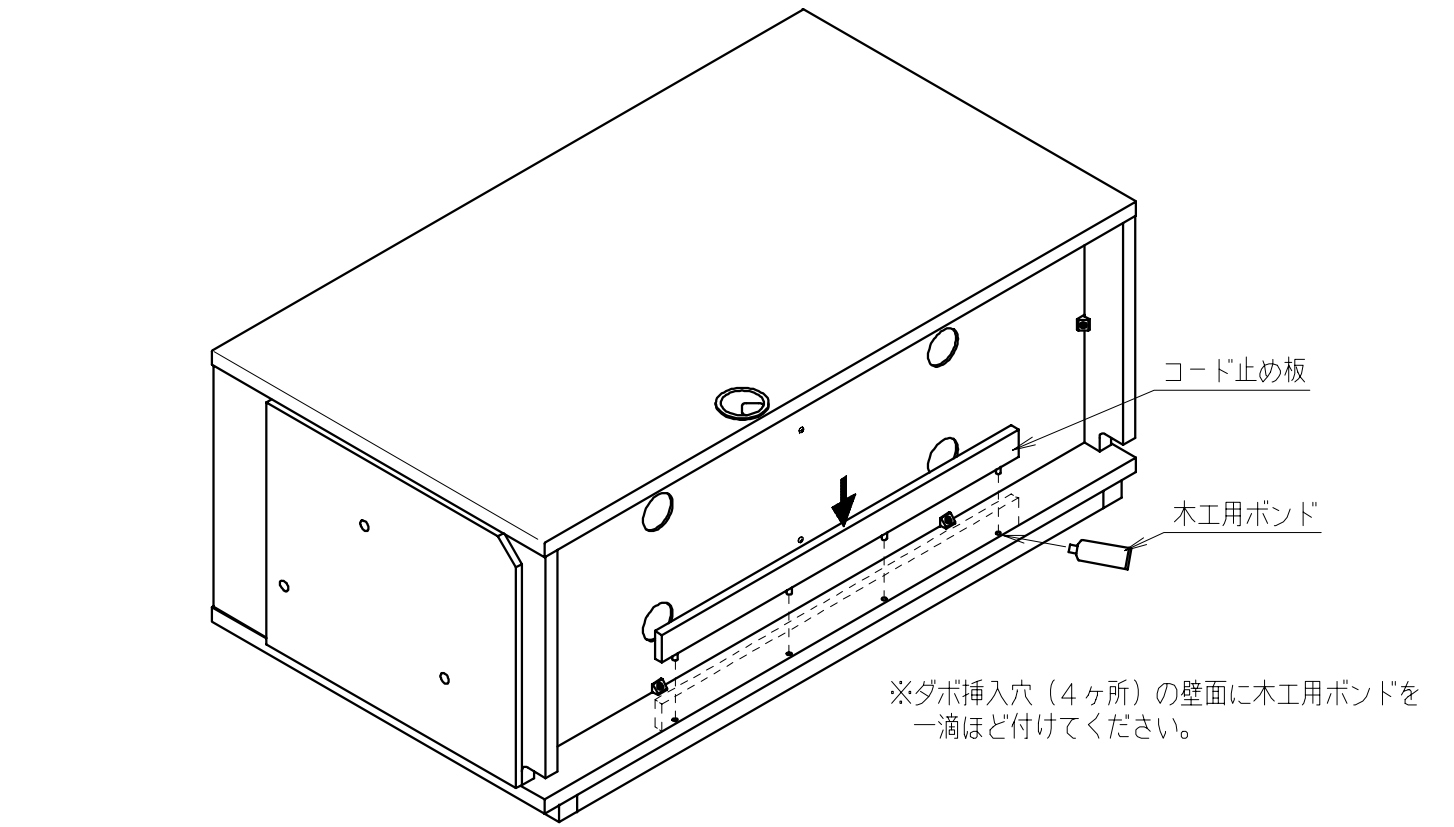
組立ネジ 5. 5×50 6本

地板

フェルト 8枚

裏板
黒い面を内側にします

3-4 コード止め板を取り付けます。



コード止め板

木工用ボンド

※ダボ挿入穴（4ヶ所）の壁面に木工用ボンドを一滴ほど付けてください。

4 中央右スタンド（B梱包）の組み立て

4-1 天板に左側板、右側板、仕切板を取り付けます。

※天板に付けたシャフトに左側板、右側板、仕切板を差し込み、ジョイント金具を締め付けてください。

注意

ジョイント金具の締め付けをする際、必ず90度から180度の範囲で締め付けてください。無理に回すと破損の原因となりますのでご注意ください。

4-3 裏板を固定します。

4-2 地板、裏板を取り付けます。

※ 裏板を後部の溝に差し込みます、その後地板を取り付けてください。

※ 地板を固定後、フェルト8枚を貼り付けてください。

4-4 コード止め板を取り付けます。

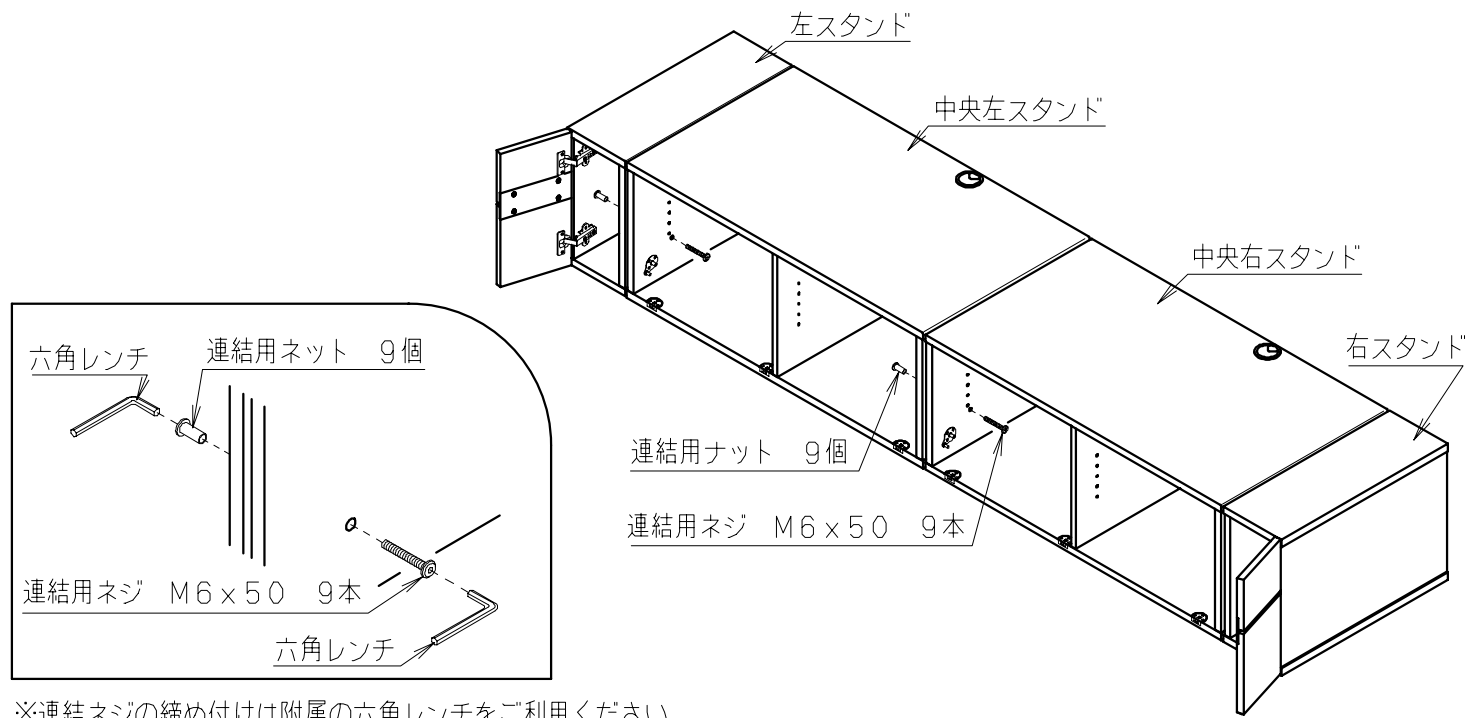
※ダボ挿入穴（4ヶ所）の壁面に木工用ボンドを一滴ほど付けてください。

5 中央左スタンド、中央右スタンド、左・右スタンドの連結

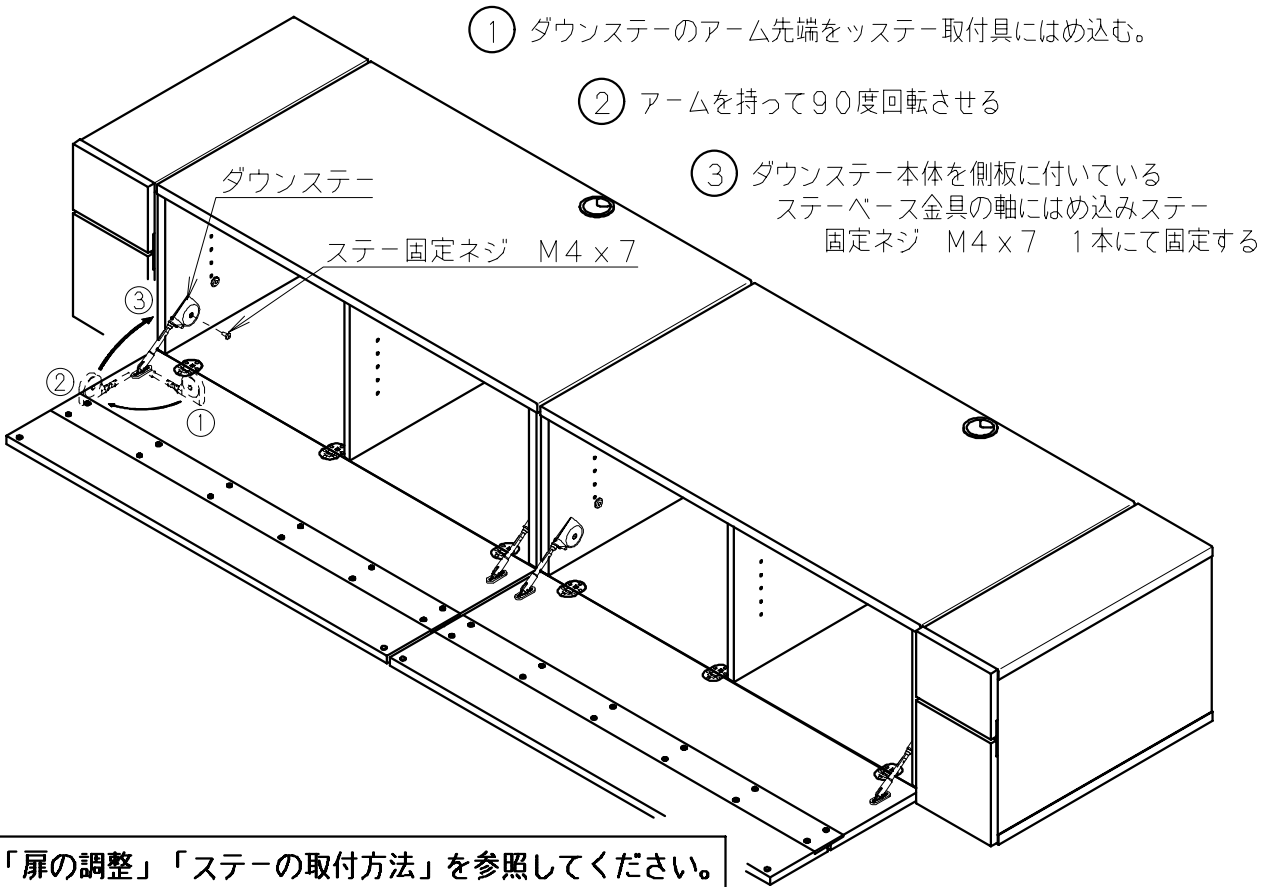
5-1 中央左スタンド、中央右スタンド、左・右スタンドを並べて連結します。

注意 作業は必ず二人以上で行ってください。

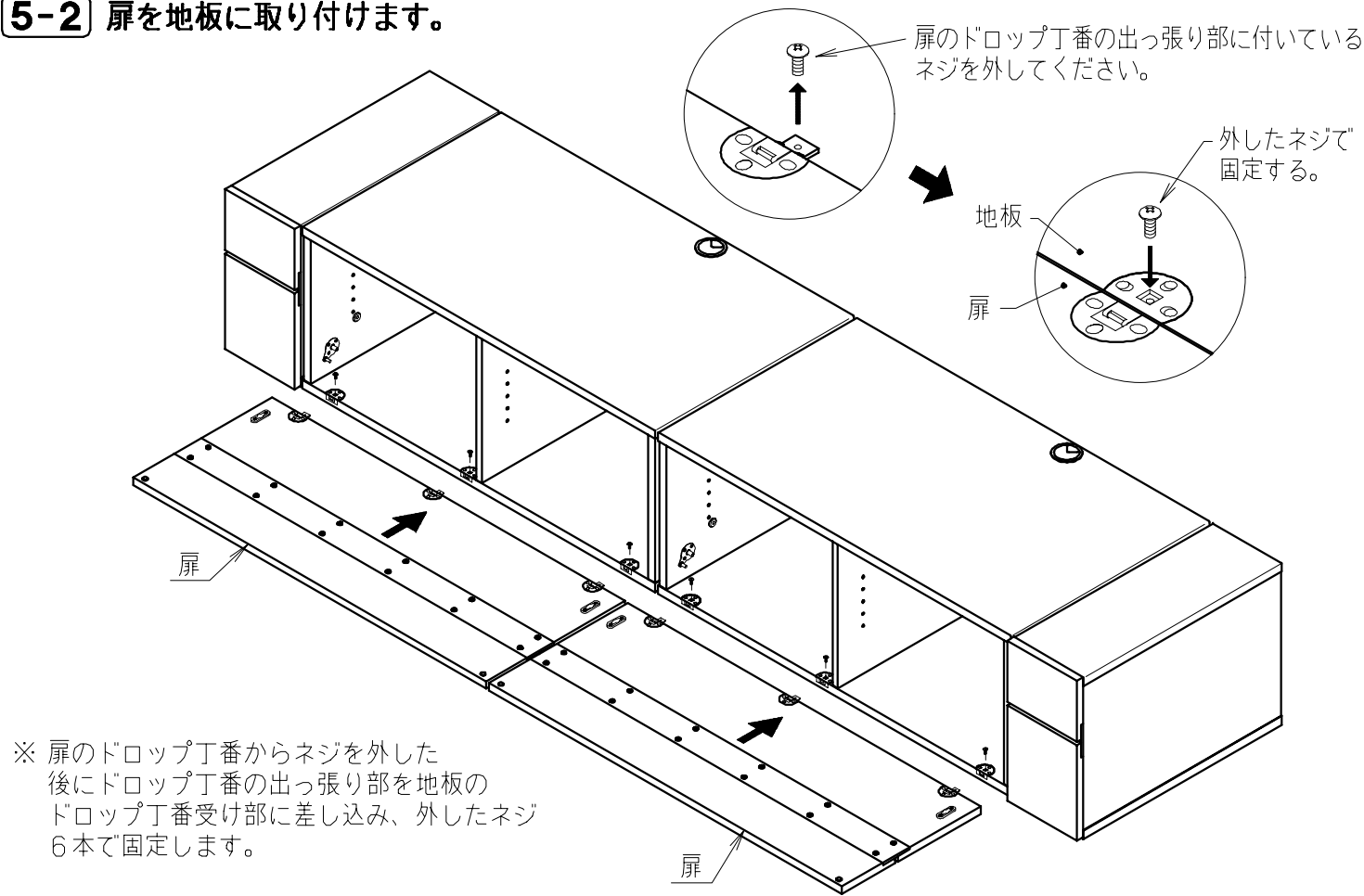
注意 作業は必ず平らな面で行ってください。



5-3 ダウンスターを取り付けます。



5-2 扉を地板に取り付けます。



5-4 棚板を取り付けます。

